

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康） ◆たしかな考え（理性・認識） ◆ゆたかな心（感性・情緒） ◆よき仲間（協調性・社会性）

## 年中・年長児くらすだより

### ♪スケート出来るかな？♪

～あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します～

令和5年1月31日（火）

文責 田代 美穂



冷たい北風が吹き、1年でもっとも寒い季節になりました。子どもたちは寒さに負けず縄跳び、氷鬼など元気いっぱい身体を動かす遊びを楽しんでいます。最近もまた雪が降りましたね。前日「明日雪が降るみたいだよ！」「車が雪で動かなかったら園に来れないかもよ～」と私が言うと、ひまりちゃんは「いいじゃん！だったらさ～。スケートでスッって滑って来ればいいじゃん♪」と返ってきました。周りにいた子ども達も「そうだ

ね！それいいね♪」とスケートごっこが始まっていました。前日から雪が降るのを楽しみにしており、子ども達の発想力に面白さを感じる一場面でした。翌日は一段と寒さが増し、大人はちぢこまってしまいがちですが、子ども達は「雪合戦しよう！」「サラサラのゆきだね」「かき氷みたいに食べてもいい？」と大いに、つかの間の雪遊びを楽しんでいました。今回はあまり積もっていなかったため、お昼寝の頃には溶けてしまい「ゆきとけちゃったね…」と残念そうな子ども達でした。

来月に開催する涅槃会子ども会の劇では、自分達で動きを考え友達同士でセリフを教え合ったり、小道具作りもみんな協力して作ったりと友達の事を思いやりながら、なりきって劇遊びを楽しんでいます。その中友達の事を認めあう姿も見られるようになり、こどもたちの成長を嬉しく思っています。これからも友達の事を思いやりながらも、認めあう心が育ってほしいと思います。年長児さんは最後の涅槃会子ども会となります。日頃遊んでいるわらべうたや、詩、言葉遊びにも挑戦します。おうちの方の前で発表出来ることをとても楽しみにしていますので子どもさんの成長した姿をご覧頂けたらと思います。

来月も子ども達が元気で快適に過ごせるように、ご家庭の様子、保育園の様子を伝え合いながら連携を取っていきたくと思いますので体調の変化等ありましたらご連絡ください。

べなれす、かぴら組で過ごすのも残り2ヵ月となりました…。毎日元気に過ごしていきたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。



★お知らせとお願い★

・**2月15日(水)はお弁当の日となっています。**弥五郎の里公園まで歩いて目指す予定です。長距離を歩きますので、子どもさんの足に合った靴を着用して下さい。食材は、はくさいとほうれん草です。お忙しい中申し訳ありませんが、お弁当、箸、シート、水筒、手拭きには名前を記入して持たせてください。よろしくお願いいたします。

・月末に歯ブラシを持たせていますが、歯ブラシの毛先が広がっている方は、新しいものと交換をお願いします。



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 吉留 亜季 解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482 - 6172) 横峯 友理子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)